ハイライトよねやま 177

2014 年 12 月 12 日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 ― 12 年ぶりの最高額達成！ ―

11 月までの寄付金累計は 708,866,981 円となりました。前年同期と比べ 9.2%増、約 6,000 万円の増加です。普通寄付金が 3.8%増、特別寄付金が 11.9%増となりました。7 月から累計した寄付額が 11 月末の時点で 7 億円の大台に乗ったのは、2002 年度以降 12 年ぶりとなります。皆様からのご支援に厚く感謝申し上げます。

12 月は、1 年間で最も多く特別寄付金を納入いただいている月です。今年も残すところ、あと半月となりました。今後とも米山記念奨学事業を引き続きご支援・ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ロータリー研究会で米山奨学事業を報告

11 月 27 日、東京・台場で第 43 回ロータリー研究会が開催されました。1 日目午前のプログラムには当会の小沢一彦理事長が登壇して、米山記念奨学事業の現況について報告し、全国のロータリアンからのご支援に対する厚い感謝を述べました。

米山奨学生としての体験報告をする林さん
（右から 2 人目）

また、同日午後の第 2 セッション『未来人に輝きを！』では、新世代プログラムを代表するパネリストの一人として、韓国出身で東京大学大学院に在籍する米山奨学生、林徳仁さん（2012-15／東京目黒ＲＣ）が活動報告を行いました。「ロータリークラブは私にとって世界観を広げ、ネットワークを強くし、奉仕と平和への責任感を持たせてくれた。これから米山奨学生として、人と人とのつながり、交流の場を設けられる人間になるよう努力したい」とスピーチを結んだ林さんに、会場からは大きな拍手が送られ、セッション終了後もたくさんのロータリアンからねぎらいと激励の声がかけられました。

韓国学友会総会が開催されました

韓国米山学友会総会が 11 月 15 日、ソウル市内で開催され、韓国学友とその家族 55 人のほか、日本からもロータリアンや学友会有志など 21 人が駆けつけました。

総会では、今年度から学友会長を務める全炳台（ジョンビョンテ）さん（1980-83／仙台北ＲＣ／現・セソウルＲＣ会員）が 1 年を振り返り、「役員 20 人の結束が強まったのが大きな成果。このメンバーでなら、いろいろなことに挑戦できる」とあいさつをしました。また、小沢一彦理事長が登壇し、2016 年に開催されるソウル国際大会への登録を強く呼びかけました。全会長のリーダーシップのもと、韓国学友会のこれからの活躍に熱い期待が寄せられています。

2015-16 年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

2015-16 年度の地区米山記念奨学委員長を対象とした第１回セミナーを 12 月 2 日、都内で開催しました。午前は、若林紀男学務・学友担当理事からのごあいさつを皮切りに、当会事務局長の岩邉俊久から事業の全般説明、また、毎年好評の安増惇夫理事（第 2700 地区）による米山記念奨学委員長の実務についての講義が行われました。午後は、各自が希望するテーマのセッション２つに参加し、グループディスカッションが行われました。セッションの合間には、第 2820 地区米山学友会会長の崔玉芬さん（2007-08／大洗ＲＣ）がスピーチし、学友会の再建に向けた取り組みについて、自らの経験を語りました。

６時間にわたる長丁場のセミナーでしたが、「視野が広くなり、他地区との交流が深まった」「地区での実践に生かせる内容だった」など、全体的に高い満足度の評価をいただきました。師走のお忙しい中、ご参加いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

外国人留学生作文コンテストで米山奨学生が続々入賞

上野ミュージアムウィーク（ＵＭＷ）外国人留学生作文コンテスト（主催：上野のれん会ほか）で、早稲田大学大学院に在籍する現役米山奨学生、陸依柳さん（中国／2014-15／板橋ＲＣ）の「時空の扉を開く人」が最優秀賞を受賞しました。

最優秀賞を受賞した陸さん

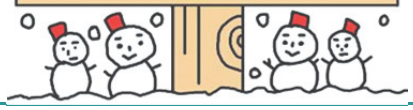
11 月 27 日の「ヒカリ展」特別鑑賞会に招待された陸さんは、「上野は、変化の激しい東京のなかでも、ずっと変わらない一面があるところが魅力。これからも五感を研ぎ澄ませて、上野を感じていきたい」と、受賞の喜びを語りました。審査員の先生方からは「文句のない最優秀賞。日本人の私たちも上野のすばらしさを再認識できた」と、選評が述べられました。

また、今回の特別鑑賞会には参加できませんでしたが、南山大学に在籍するリリアナ・マルティネス・リベラさん（メキシコ／2014-16／碧南ＲＣ）と、阪南大学大学院に在籍する康 恵さん（中国／2014-15／堺フェニックスＲＣ）の作品も佳作に入賞しました。

税制上の優遇措置について

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は、**税制優遇**を受けることができ、**「税額控除」**か**「所得控除」いずれか有利な方式を選択**できます。今年１～12 月に特別寄付をした方には、来年１月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12 月 30 日（火）当会着金分**までが対象です。また、普通寄付分の申告用領収書は、申請のあったクラブのみ、特別寄付分に同封して送付します。

米山記念奨学会事務局は、
12月27日（土）～1月5日（月）の間
休業させていただきます。
来年は1月6日（火）より通常業務
となります。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）